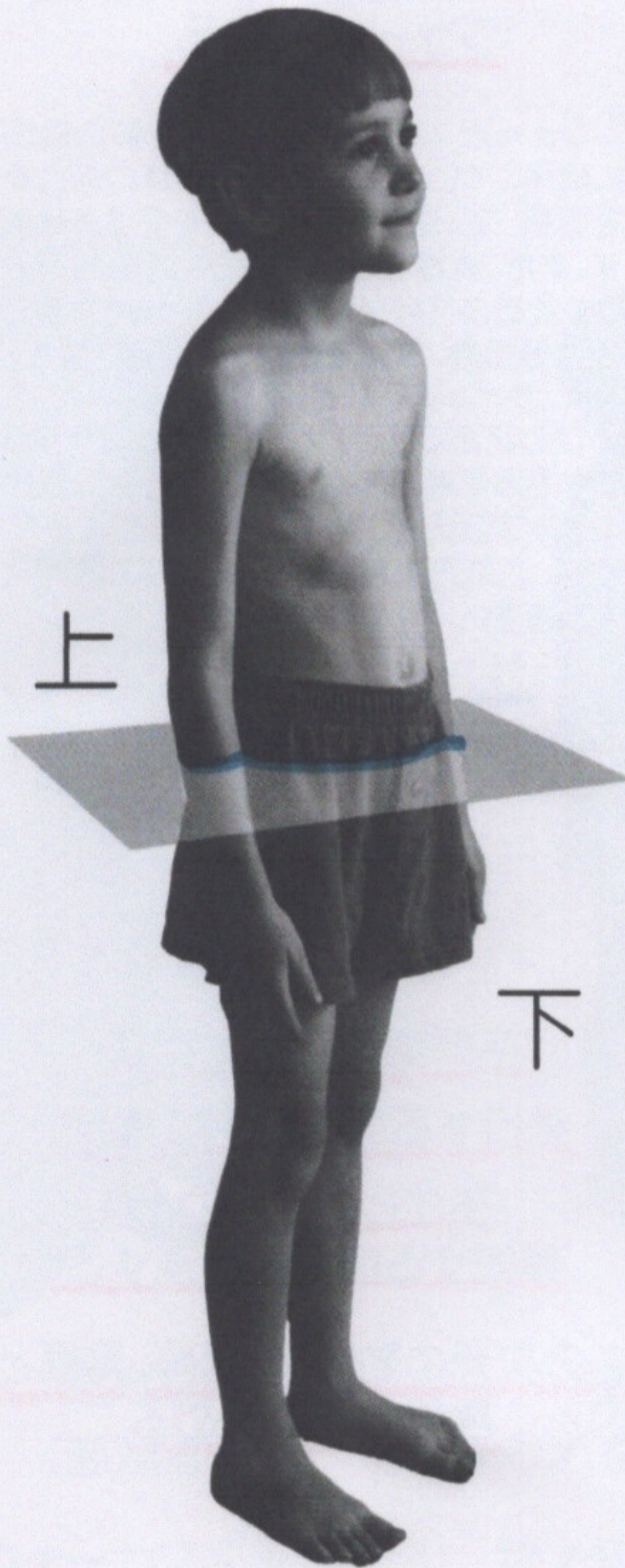


2番目の学びの次元を脳の発達との相互関係でみる

軸平面(横断面)

センタリング次元

センタリング次元は中脳と大脳皮質の統合に関係しています。上半身と下半身の協調やホモロゴスな動きに由来する上下の運動パターンを協調させます。この学びの次元では、場所、物体、他人と自分との関係を体系化し、安定させ、自身をグラウンディングする能力が発達します。センタリング次元は子どもの脳と身体の縦方向の統合を促し、落ち着きと自身をセンタリングすることを助け、自意識、組織化する力、そして後には学力を向上させます。デニソン夫妻はこの次元の正中線を安定正中線と呼んでいます。



上と下

自己感覚

先行するのは:ホモロゴスな動き

子どもの組織化と安定化する能力に関係する

この次元の動きは組織化と情動の処理を高める